

CSR活動

富士電機のCSR(企業の社会的責任)は、「経営理念」「経営方針」の実践そのものです。それはエネルギー・環境事業を通して社会課題の解決に貢献することであり、企業活動全体が与える社会的・環境的側面でのプラスの影響を最大化し、マイナスの影響を予防または緩和するように配慮した経営を行うことです。

こうしたCSRの推進により、ステークホルダーの皆様との信頼関係を構築していきます。

CSRの考え方

当社はCSRをグローバルに推進するため、全社員が経営理念、経営方針を共有し、行動するための指針として「富士電機企業行動基準」を定め、実践しています。

富士電機企業行動基準

私たち富士電機とその社員は、経営理念に掲げる「地球社会の良き企業市民として、地域、顧客、パートナーとの信頼関係を深め、誠実にその使命を果たす」ために、「グローバル」な視点から、

1 お客様を大切にします。	2 人を大切にします。	3 地球環境を大切にします。
4 株主・投資家を大切にします。	5 社会との交流を大切にします。	6 グローバル・コンプライアンスを最優先します。

サステナビリティへの取り組み

富士電機は国連が提唱するグローバル・コンパクト(GC)への支持を表明しています。

2015年9月に国連サミットで採択した17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標」(SDGs: Sustainable Development Goals)に対し、富士電機は事業活動を通じてこの目標達成に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



CSR全般の取り組みの詳細な情報は当社ウェブサイトで公開しています。
<http://www.fujielectric.co.jp/about/csr/index.html>

ESG 課題への取り組み

持続的に企業価値を向上させていくため、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の観点から、ESGの重要課題を設定し、積極的に取り組んでいます。

ESG重要課題の設定

ESG	重要課題	重点取り組み	参照ページ	
環境	地球温暖化防止への貢献	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ製品の提供による社会のCO₂排出量削減 生産活動におけるCO₂排出量削減 	P29-P34	
	循環型社会形成への貢献	<ul style="list-style-type: none"> 製品や生産活動における3Rの推進 		
社会	人材	人権	<ul style="list-style-type: none"> 「従業員の人権に関する方針」の全従業員への周知徹底 人権教育の継続的な実施 	P35
		安全 / 健康な職場	<ul style="list-style-type: none"> 労働災害防止に対する継続的な安全衛生教育の実施 重大事故・頻発災害の未然防止のための安全パトロールの実施 	
	ダイバーシティ	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材の採用 管理職と女性社員の意識の変革 	P36-P37	
		ワーク・ライフ・バランス		<ul style="list-style-type: none"> 働きやすい就業環境の整備
	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> 働く場所や国籍を超えたグローバルな人材育成 		
地域貢献	地域との絆づくり	<ul style="list-style-type: none"> 「自然環境保護」「次世代育成支援」の地域貢献活動の実施 	P38	
ガバナンス	コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス推進体制の確立と「富士電機 コンプライアンスプログラム」の確実な運用 従業員への遵法意識の浸透 	P41	
	リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 想定されるリスクの洗い出し、優先順位付けの実施、優先度の高いものへの対応策の設定 本社および生産拠点における事業継続計画(BCP)の策定、およびその持続的改善 	P42-P43	

社外からの評価

富士電機は、国内外からのSRI(社会的責任投資)評価機関から社会的責任に優れた企業として高い評価を得ており、下記のSRIインデックスの構成銘柄に選定されています。



Dow Jones Sustainability Indices



FTSE4Good Index Series



Ethibel Sustainability Index (ESI)



モーニングスター社会的責任投資株価指数